



原発再稼働ストップ

遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



ホームページ



新年度スタート
皆さんと力合わせ実現したい！

遠藤れい子

原発再稼働の是非は県民投票で いのちを守る医療の充実めざす

これからも元気に命守る活動の先頭に立って

3月13日は私の誕生日。皆さんから沢山のお祝いのメッセージとお花のプレゼントを頂きました。ありがとうございます。

最近受けた人間ドックで異常はなく、この1年も元気に頑張れそうです！

毎年、誕生日は重税反対 全国統一行動に参加

3月13日は重税反対全国統一行動日、長岡の集会所とパレードに参加しました。毎年誕生日の日課です。消費税10%になり累進課税制度が機能していません。収入が少ない人の税金割合が高く、ますます格差は広がっています。暮らしを守るために何が必要か。まずは消費税を下げる！インボイスは中止する！増やした防衛費（軍事費）を下げさせる！

県民投票の実現で、原発再稼働の是非を問う



きれいなお花ありがとうございます。



3/11アピール行進 原発再稼働NO!

3月下旬、東電は経営再建計画を変更しました。この間「丁寧」に説明し、納得いただいて「などと説明会では口にするものの、説明会で出た県民の疑問や不安に具体的な正面からの回答はありません。何回開かれても、県民の原発再稼働に対する不安は解消されず、逆に疑問や不安が強まるばかりです。

それなのに、柏崎刈羽原発の「再稼働が前提」の再建計画を立てているって、県民の意思や感情を無視している傲慢さではないでしょうか？

知事や県議会はぜひ県民投票条例をつくって、原発再稼働に対する県民の意思を確認するようにしてもらいたいですね。

大変さ増す県内医療

政府の低医療費政策により、医療機関は苦勞しています。この間、県立病院はじめ県厚生連病院の赤字に対して、花角知事は支援すると発表しました。しかし大変なのは他の病院や医療機関でもしかり。

住民の命と健康を守るには、医療が欠かせません。診療報酬を引き上げ、経営が成り立つようにするなど緊急対策が必要です。

高額療養費「凍結」 防衛費増大は見直しす

石破首相は患者団体など世論の前に高額療養費負担増は「凍結」したものの、撤回はしていません。参議院選挙後に見直し案を出す恐れがあります。撤回せよの声をあげましょう

遠藤れい子の笑顔でファイト

完成する作品。根気と正確さが求められます。すごい！の言葉しかありません。

遠藤れい子さんと一緒に、新潟市秋葉区にある「世界一の刺繍館」に行ってきました。館長の片桐奈保美さんの作品が300点も飾られています。これが刺繍？と思わず見入ってしまう作品ばかり。ひと針ひと針の積み上げで

目もところも引き付ける刺繍の美しさ



作品と刺繍館の建物の素晴らしさ。しばしば別世界を味わわせていただき、幸せな時間を過ごしました。みなさんもぜひお訪ねください。(竹島良子さんのフェイスペインクより)